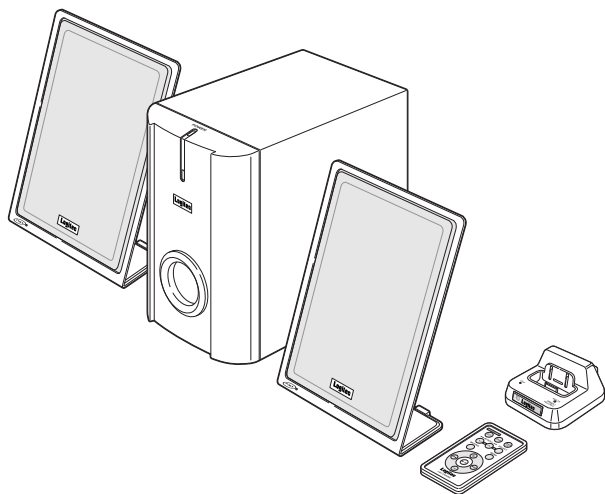
Logitec

LDS-Xi900BK V02

iPod Speaker System

LDS-Xi900BK

ユーザーズマニュアル

ロジテック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いになる前に、この「ユーザーズマニュアル」をお読みいただき、お使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

目次

安全上のご注意

■本製品を正しく安全に使用するために

・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

・この「安全上のご注意」では下記のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、付属の説明書類をお読みください。

丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。

塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

⚠ 警告 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

● 分解／改造しないでください。
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

● 万一、異常が発生したとき。
異臭や煙が出たときは、ただちに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

● 内部に異物を入れないでください。
機器内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。
故障、感電、火災の原因となります。

※ 万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

● 100V 以外の電圧で使用しない
本製品を使用できるのは国内のみです。表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外の電圧や船舶などの直流（DC）電源には絶対に接続しないでください。火災・感電の原因となります。

● ケーブル類を大切に。
電源コードや AC アダプタ、オーディオケーブルなどは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被覆が破れて感電／火災の原因となります。

● 雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときは使用しないでください。
このようなときはいったん電源を切り、使用を中断してください。

● 電源プラグにホコリをためない。
電源プラグとコンセントの周りにゴミやホコリが付着すると、火災・感電の原因となります。電源プラグを抜いてから、ゴミやホコリを取り除いてください。

● ビニール袋やブリスタパックなどの梱包材料は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
誤って口に入れたり、頭からかぶるなど思わぬ事故の恐れがあります。

● 設置の際は壁から少し離し、機器と壁との間に空間を確保してください。
適切な空間を確保しなければ、放射を妨げ内部温度の上昇を招きます。

● 本製品に物を乗せたり、機器の周りを物で囲ったり、暖房器具の近くに置かないでください。
内部温度が上昇し、火災・火傷・故障の原因となります。

● 浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近く、湿気の多い地下室、水泳プールの近くなどでは使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

注意 この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

● 電源コードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。

● 本製品を使用中および音楽プレーヤーが接続されているときは、持ち運ばないでください。

● 濡れた手で触らないでください。
濡れた手で触ると感電・故障の原因となります。

● 高温・多湿の場所、ホコリの多い場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

● 本体は衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

● 本製品を使用する場合は、初めは音量を最小に設定し、徐々に音量を上げながら適切な音量に調節してください。特にヘッドフォンをご使用の場合、突然大音量の音が流れ出すと、聴覚に障害を及ぼす場合があります。

● オーディオ機器を接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続には指定されたコードを使用してください。

● 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

● 設置の際は壁から少し離し、機器と壁との間に空間を確保してください。
適切な空間を確保しなければ、放射を妨げ内部温度の上昇を招きます。

● 本製品を長期間使用しない場合は、電源コードや AC アダプタ、接続ケーブル類を外しておいてください。

■リモコンの電池について

リモコンの電池にはコイン型リチウム電池（CR2032）を使用しています。
ご使用になる際に、正しい取り扱いを行わない場合は液漏れ・発熱・破裂などによりより、やけどやケガの原因となることがありまのすので、以下の事項をお守りください。

 警告

●乳幼児の手の届くところに放置しないでください。電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。万一、電池を飲み込んでしまったら、すぐ医師に相談してください。
●電池の (＋) と (−) の方向を確かめてから入れてください。
● 充電しないでください。
● ショートさせないでください。
● 分解・水場での使用はしないでください。
● 火の中に入れないでください。
● 乾電池の漏れた液が衣類や目や口、皮膚についたときはこすらずに水道水などのきれいな水で洗い流し、その後すぐ医師の治療をうけてください。

廃棄について

コイン型リチウム電池を廃棄する際は、電池１つごとに (＋) 極と (−) 極を絶縁テープで絶縁し、お住まいの地方自治体で定められた方法に従い、「使用済みリチウム電池」として廃棄してくだしさい

お使いになる前に

同梱品の確認

品名	数量
・ドック部	1台
・スピーカー	2台
・サブウーファー	1台
・リモコン	1個
・リモコン用電池 CR2032	1個
・iPod Dock アダプタ / カバー	各種9個
・スピーカーケーブル	2本
・ステレオミニプラグケーブル	1本
・S-VIDEO/Video ケーブル	1本
・壁掛け用アダプター	2個
・壁掛け用ネジ	4本
・壁掛け用ネジ用アンカー	4本
・壁掛け用穴あけ位置テンプレート	1枚
・マニュアル（保証書付）	1冊

■互換性のある iPod ソフトウェア

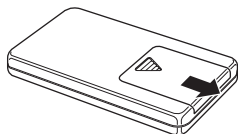
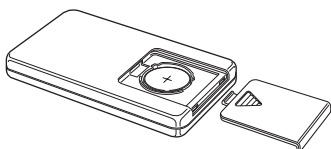
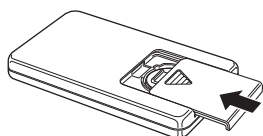
お使いの iPod が動作しない場合は、ソフトウェアのアップデートにより問題が解決する可能性があります。
アップル社の Web サイトで最新の iPod ソフトウェアがダウンロード可能かご確認ください。

■音のエチケット

音量は、時や場所に応じて適切な音量に調節してください。静かな夜間は小さな音でもよく通り、周りに迷惑をかけてしまうことがあります。マナーを守ってお楽しみください。

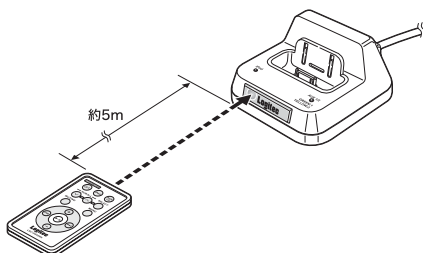
リモコンの準備をする

電池を入れる

1. カバーを矢印の方向に開けます。

2. リチウム電池（CR2032）を入れます。

3. カバーを閉じます。

■ 電池の交換

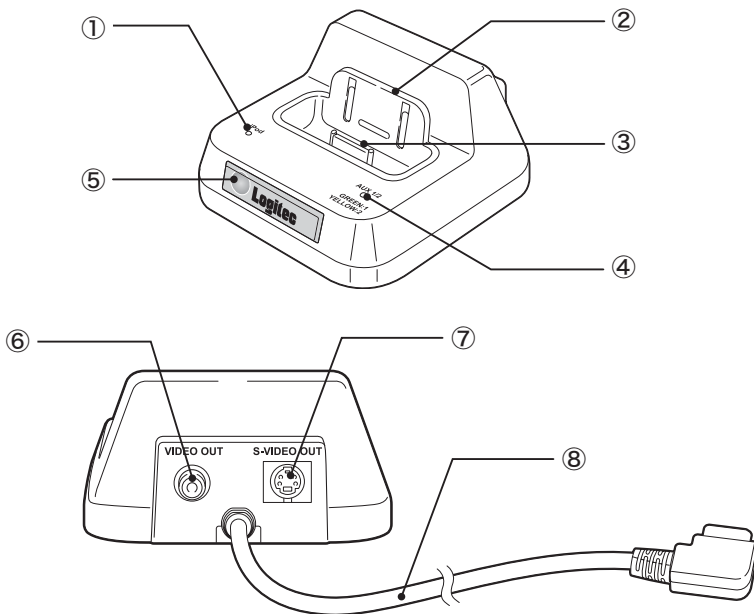
本体にリモコンを近づけないと操作ができない場合は、電池が消耗しています。このような場合には、新しい電池と交換してください。

リモコンの使い方

リモコンは、ドック部本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

ご注意

- リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- 赤外線を使った機器の近くで使用したり、他のリモコンを使用すると、誤動作の原因となります。

各部の名称と働き

■ドック

④ iPod インジケーター

iPod に設定さていると青色に点灯します。

② Dock アダプタ

お使いの iPod に合う Dock アダプタを取り付けます。

・Dock アダプタの背面に対応するアダプタの種類が表記されています。
・出荷時には、背面に「60GB(color)+Photo 40GB+60GB」と表記の Dock アダプタがセットされています。

③ iPod Dock コネクタ

iPod を接続します。

④ AUX インジケーター

AUX 1 または 2 に設定すると点灯します。
AUX 1：GREEN のランプが点灯します。
AUX 2：YELLOW のランプ点灯します。

⑤ リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。

⑥ VIDEO 出力端子

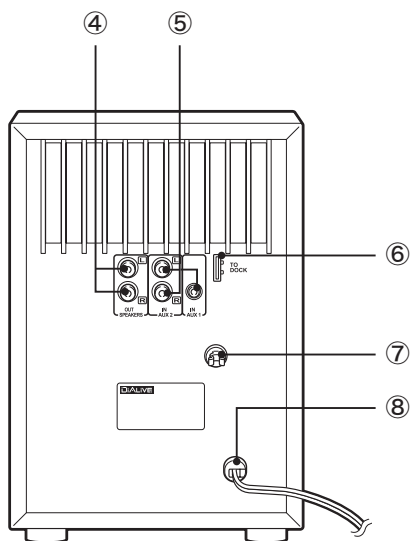
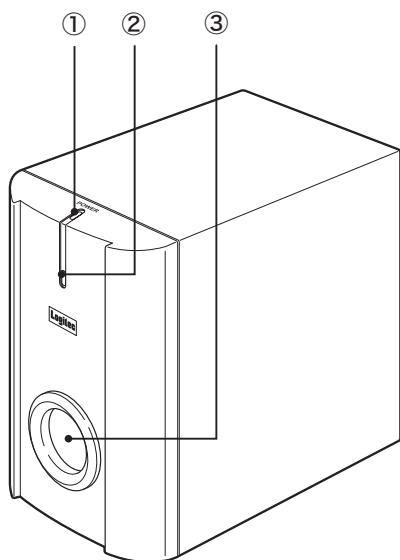
S-VIDEO 接続方式を使用できない場合は、ビデオケーブルでテレビの VIDEO IN と接続します。

⑦ S-VIDEO 出力端子

S-VIDEO ケーブルでテレビの S-VIDEO IN と接続します。

⑧ ドック接続ケーブル

サブウーファーと接続します。

■サブウーファー

① POWER ボタン

電源のオン / オフを切り換えます。

② 電源インジケーター

電源がスタンバイ / オンのときに点灯します。

③ ポート

④ スピーカー出力端子

同梱のスピーカーと接続します。
左側：白
右側：赤

⑤ 外部入力音声端子 1/2

オーディオケーブルでオーディオプレーヤーやテレビなどと接続します。

⑥ ドック接続用コネクタ

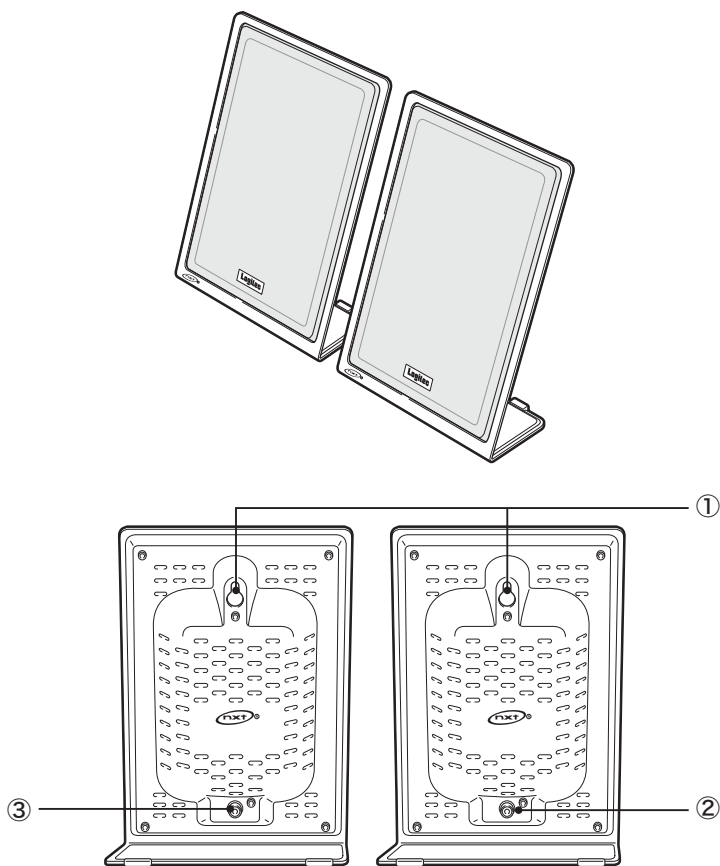
ドックと接続します。

⑦ Dock ケーブル抜け防止クリップ

Dock ケーブルを固定して、コネクタが不用意に外れてしまうことを防ぎます。

⑧ 電源ケーブル

電源コンセントに接続します。

■スピーカー

① 壁掛け用フック

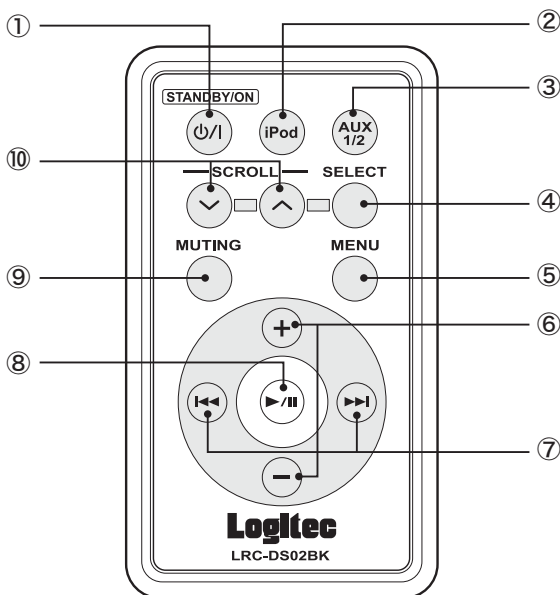
壁掛けにする場合に使用します。

② スピーカー端子（白）

左音声出力端子と接続します。

③ スピーカー端子（赤）

右音声出力端子と接続します。

■リモコン

① STANDBY/ON ボタン

電源のスタンバイ / オンを切り換えます。

② iPod ボタン

iPod モードに切り換えます。

③ AUX1/2 ボタン

AUX1 または AUX2 モードに切り換えます。

④ SELECT ボタン

iPod のメニュー項目を選択するのに使用します。

⑤ MENU ボタン

前のメニューに戻るときに使用します。

⑥ VOLUM ボタン

＋：音量が大きくなります。
ー：音量が小さくなります。

ご注意

iPod 側の音量設定は無効になります。

⑦ SKIP(I◀◀/▶▶I) ボタン

iPod の曲をスキップするのに使用します。I◀◀/▶▶I ボタンを長押しすると、曲を早送り / 早戻しができます。

⑧ PLAY/PAUSE ボタン

iPod の再生または一時停止するのに使用します。

⑨ MUTING ボタン

音を一時的に消します。

ご注意

音を消している間は、iPod もしくは AUX インジケーターが点滅します。

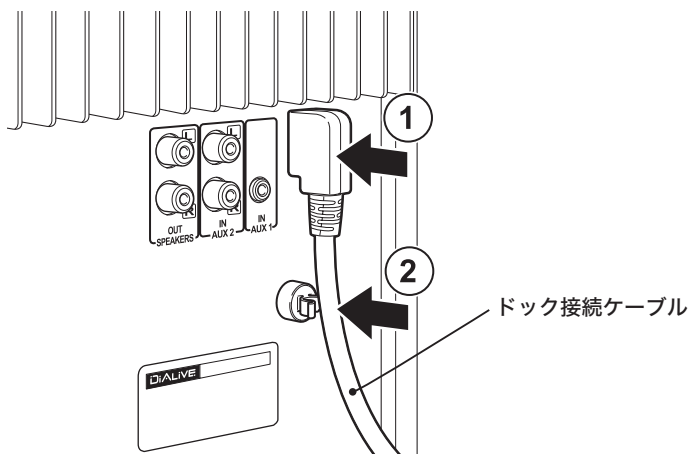
⑩ SCROLL(∨/∧) ボタン

iPod のメニュー項目を、上下にスクロールするのに使用します。

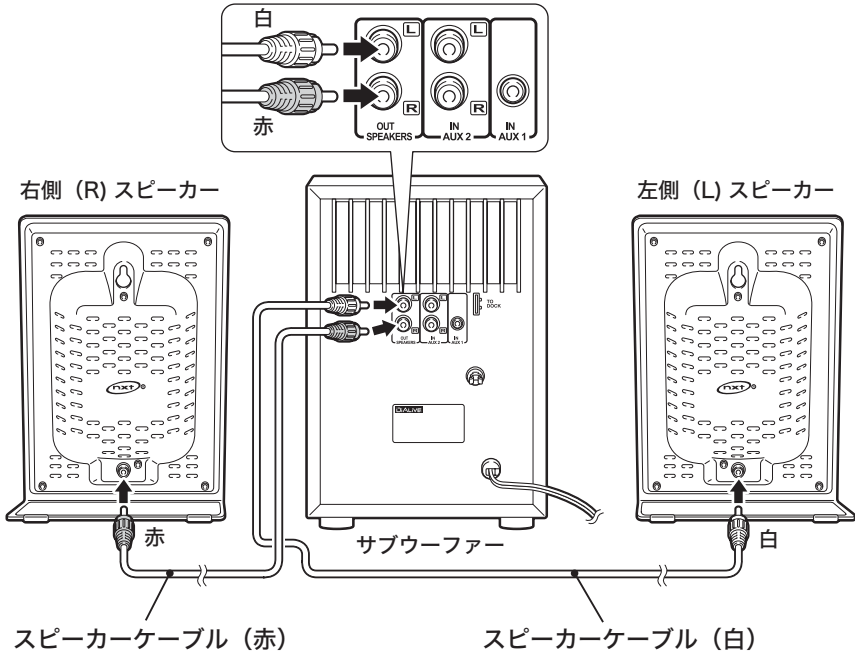
接続をする

ご注意

・ 接続の前には、電源を切ってください。
・ 各プラグは、必ずしっかりと差し込んでください。
・ 雑音やノイズを避けるため、接続コードは束ねないでください。

ドック

ドック接続ケーブルを Dock 接続用コネクタに接続します。

接続後、ケーブルを必ずクリップにしっかりと固定してください。しっかり固定されていないと、接続用コネクタがサブウーファーから外れてしまったり、接続のコネクタに負荷がかかり、故障の原因となる場合があります。

スピーカー

右側（R）スピーカーの接続

右側のスピーカー端子とサブウーファーのスピーカー出力端子 [R] を、スピーカーケーブル（赤）で接続してください。

左側（L) スピーカーの接続

左側のスピーカー端子とサブウーファーのスピーカー出力端子 [L] を、スピーカーケーブル（白）で接続してください。

■スピーカーを壁に取り付けるには

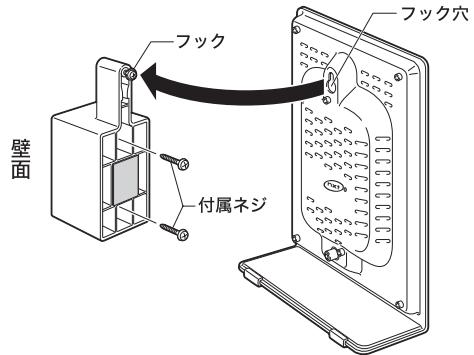
このスピーカーは、壁に取り付けることができます。

ご注意

・ スピーカーケーブルは約 3m です。サブウーファーからできるだけ近い位置にスピーカーを取り付けるようにしてください。
・ 取付け穴は、木枠部分やコンクリートの壁など、頑丈な場所にあけてください。
・ 同梱の取付け用金具は、お客様の利便を考えてご提供しています。取付けの際は、お住まいの地域の建築基準に応じて、必要な安全措置を講じてください。同梱の取付け用金具の使い方がよく分からない場合は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

1. **同梱の壁掛け用穴あけ位置テンプレートを使って、取付け用の穴をあける正確な位置に印を付けます。**

2. **ドライバーを使って、同梱の壁付け用のアダプター（補助具）を、壁に取り付けます。**

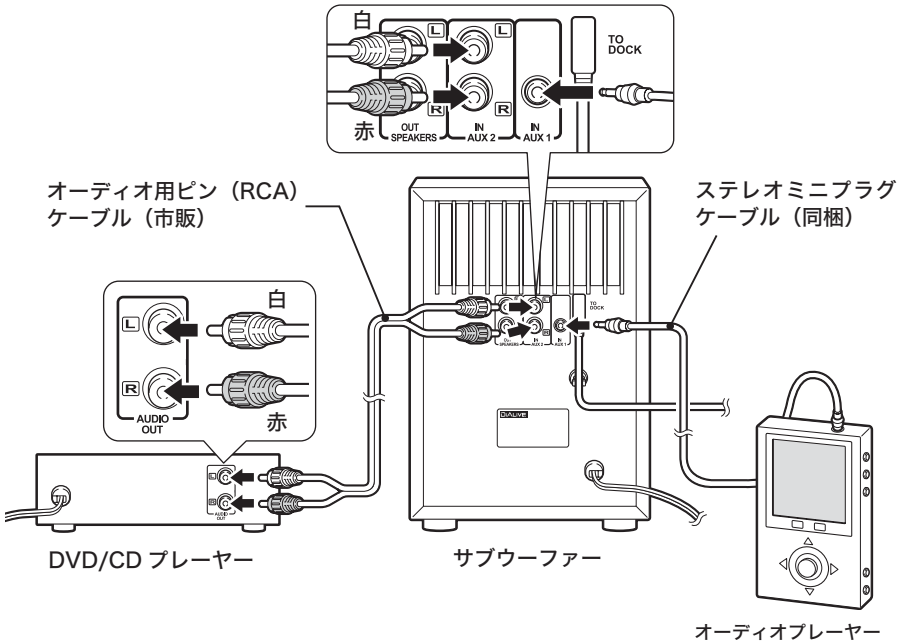
必要に応じて、同梱のプラスチック製ネジ用アンカーをお使いください。ネジ用アンカーアンカーをお使いになる場合は、まず、6mm ドリルなどで小さめの下穴をあけ、ネジ用アンカーを軽く打ちこみます。このネジ用アンカーは、壁の壁の材質に応じて、必要な場合にのみ、お使いください。ネジ用アンカーを使うべきかどうかが分からない場合は、お近くのホームセンターなどにお問い合わせください。

3. **左右のスピーカーとサブウーファーを、同梱のスピーカーケーブルでつなぎます。**

4. **左右のスピーカーを、慎重にフックにひっかけます。**

スピーカーが確実にフックに取り付けられており、壁がスピーカーの重さに十分耐えられるだけの強度があることを確認してから、手を離してください。

外部機器との接続

接続の前に・・・

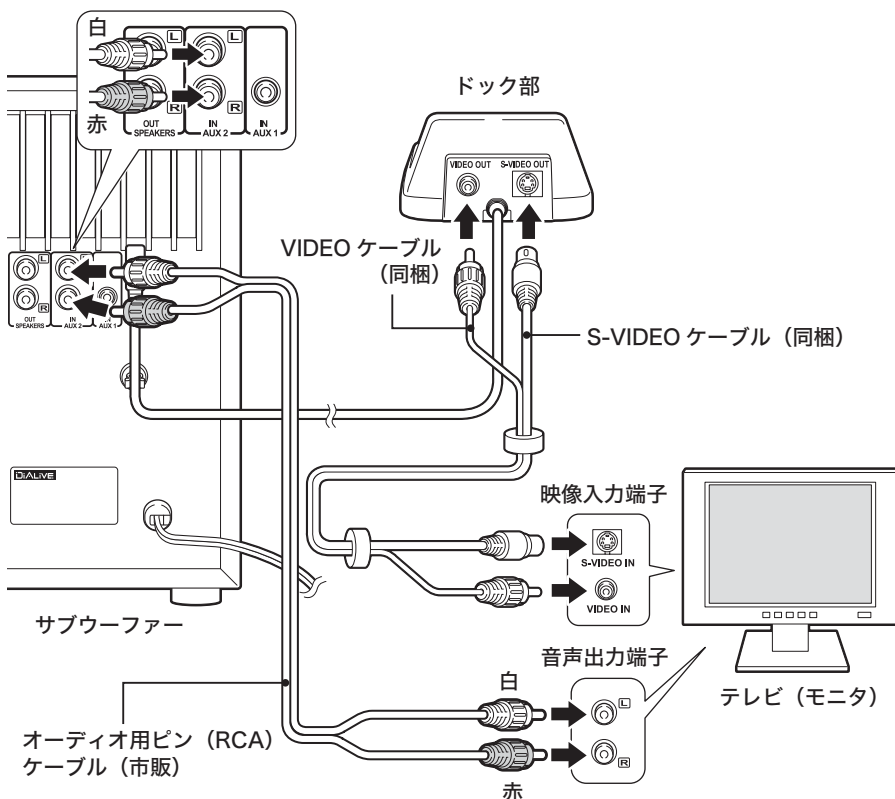
接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。

■ DVD/CD プレーヤー等との接続（オーディオ用ピン（RCA）ケーブルでの接続）

サブウーファーの [AUX2 IN] と DVD/CD プレーヤー等の音声出力端子を市販のオーディオ用ピン（RCA）ケーブルで接続してください。

■ オーディオプレーヤー等との接続（ステレオミニプラグでの接続）

サブウーファーの [AUX1 IN] と DVD/CD プレーヤー等の音声出力端子を同梱のステレオミニプラグケーブルで接続してください。

■ テレビ（モニタ）等との接続

iPod のスライドショーやビデオをテレビ等の大画面で視聴することができます。
接続するテレビ（モニタ）にあった接続ケーブルをお使いください。

● S-VIDEO 出力端子に接続する場合

ドック部の [S-VIDEO OUT] とテレビ（モニタ）の S 映像入力端子を、付属の S-VIDEO/VIDEO ケーブルの S-VIDEO 側で接続してください。

● VIDEO 出力端子に接続する場合

ドック部の [VIDEO OUT] とテレビ（モニタ）の映像入力端子を、付属の S-VIDEO/VIDEO ケーブルの VIDEO 側で接続してください。

● 音声入力端子への接続

サブウーファーの [AUX2 IN] とテレビ（モニタ）の音声出力端子を、市販のオーディオ用ピン（RCA）ケーブルで接続してください。

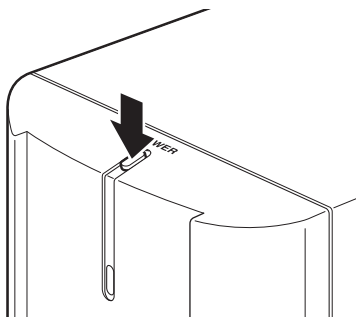
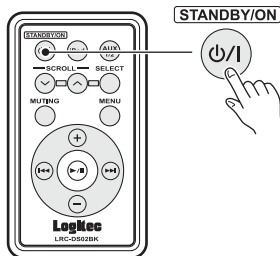
電源を入れる

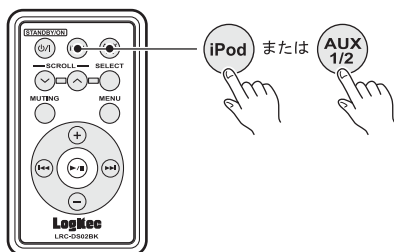
操作の前に・・・

接続が終了していることを確認をしてください。

参照

接続ができていない場合は、「接続をする」を参照してください。

1. 電源コードを電源コンセントに接続してください。
2. サブウーファーの [POWER] ボタンを押してください。
   インジケーターが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。

3. リモコンの [STANDBY/ON] ボタンを押してください。
   インジケーターが青色に点灯します。
   もう一度押すと、スタンバイ状態になり赤色の点灯に変わります。

基本操作

入力を切り換える

[iPod] または [AUX1/2] ボタンを押して、入力を切り換えます。

iPod または外部機器から選べます。

音量を調節する

[+] または [−] ボタンを押して、音量を調節します。

ご注意

・ iPod 側の音量設定は無効になります。
・ 音量は最小にして音を出してから、適切な音量に調整してください。

音を一時的に消す (ミューティング)

[MUTING] ボタンを押してください。

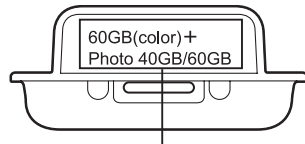
音を一時的に消します。

解除するには・・・

[MUTING] ボタンをもう一度、押してください。
音量（+ / −）を変更した場合にも、解除されます。

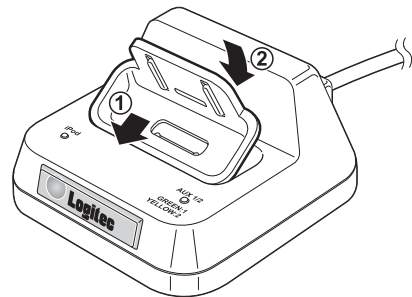
iPod を聴く前に

iPod Dock アダプタの取り付け

本製品は、出荷時には「60GB(color)+Photo 40GB/60GB」Dock アダプタがセットされています。
iPod をお使いになる前に、お持ちの iPod に対応した Dock アダプタを取り付けてお使いください。

Dock アダプタの背面に対応するアダプタの種類が表記されています。

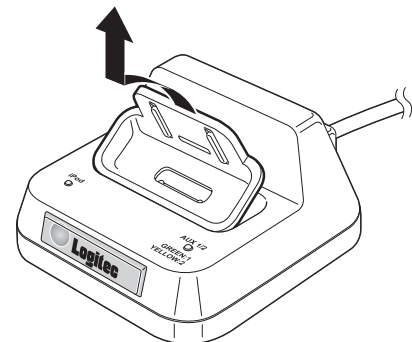
iPod 製品名	Dock アダプタ（背面表記）
iPod mini 4GB/6GB	mini
iPod 5th(video) 30GB	Video 30GB
iPod 5th(video) 60GB/80GB	Video 60GB/80GB
iPod nano 1GB/2GB/4GB/8GB	nano
iPod 4th(color display) 40GB/60GB	60GB(color)+Photo 40GB/60GB
iPod 4th(color display) 20GB/30GB	20GB(color)+Photo 30GB
iPod 4th 40GB	40GB
iPod 4th 20GB	20GB+U2

お使いの iPod に対応した Dock アダプタを選び、iPod Dock コネクタにアダプタを差し込んでください。

アダプタの先端をドックに合わせ、小さく「カチッ」と音がしてアダプタが正しく差し込れたことが確認できたら、アダプタの後ろの部分をドックに差し込ます。

取り外すには・・・

アダプタを取り外す場合は、アダプタの左右をつかんで、ゆっくり引き出してください。

ご注意

Dock コネクタを使用しない場合は、Dock コネクタにホコリがたまらないように、Dock コネクタ用の付属カバーを使用してください。

iPod を聴く

操作の前に・・・

・お持ちの iPod に対応した Dock アダプタを取り付けてください。
・本体の電源を入れてください。

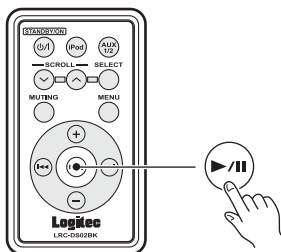
基本の操作

1. iPod Dock コネクタに、iPod をセットします。

ご注意

iPod 側の音量設定は無効になります。また、音量は最小にして音を出してから、適切な音量に調整してください。

2. **iPod の PLAY/PAUSE(▶/❚❚) ボタンを押します。**

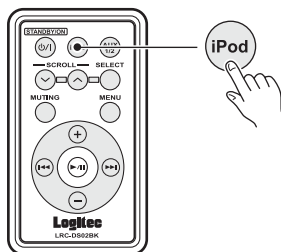
本製品が自動的にオンになり、再生が始まります。

・再生中に iPod を取り外すと、本製品は自動的にスタンバイ状態になります。
・ヘッドフォンを iPod に差し込むと、本製品のスピーカーとヘッドフォンの両方から音が出ます。

iPod の充電

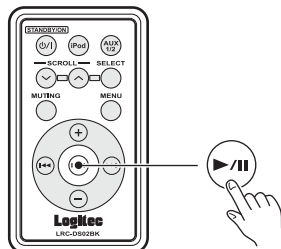
iPod をドックにセットすると、自動的に充電が始まります。

再生中でもスタンバイの状態でも充電できます。

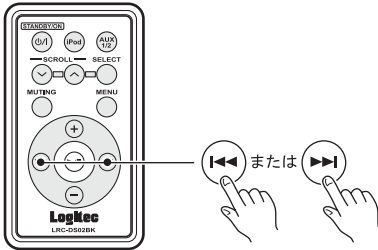
リモコンでの操作

iPod モードを選択する

iPod モードボタンを押します。

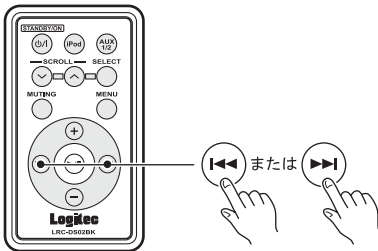
・iPod がすでに接続されている場合は、再生が始まります。
・iPod を一時停止の状態で接続した場合は、PLAY/PAUSE(▶/❚❚) ボタンを押してください。

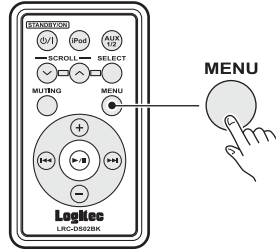
再生を一時停止する

再生中に PLAY/PAUSE(▶/❚❚) ボタンを押します。

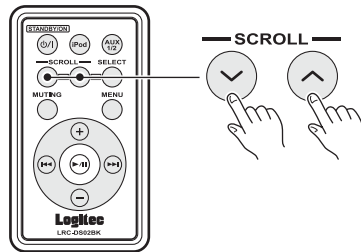
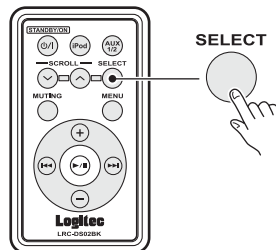
再生が一時停止されます。もう一度を押すと、一時停止したところから再生が始まります。

聴きたい曲を選ぶ

再生中、[SKIP] ボタン（I◀◀または▶▶I）を押します。

I◀◀ボタンを押すと、押すたびに 1 つ前の曲に戻ります。
▶▶Iボタンを押すと、押すたびに 1 つ次の曲になります。
選んだ曲は、曲の最初から再生されます。

聴きたい部分を探す（サーチ）

再生中、[SKIP] ボタン（I◀◀または▶▶I）を 2 秒以上押し続け、聴きたい箇所が見つかったら離します。

前のメニューに戻る

[MENU] ボタンを押します。
iPod のメニューボタンと同じような、操作できます。

メニュー項目を選ぶ

[SCROLL] ボタン（∨/∧）を押して、選択したいメニュー項目まで移動します。

[SELECT] ボタンで押して、メニュー項目を選択します。

接続した外部機器の視聴

操作の前に・・・

・接続が終了していることを確認してください。
・本体の電源を入れてください。

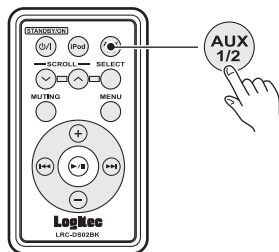
参照

外部機器の接続方法については、「外部機器との接続」を参照してください。

[AUX1/2] ボタンを押してください。

[AUX1/2] ボタンを数回押すと、AUX1 または AUX2 に切り替えることができます。

AUX1 の場合、インジケーターは GREEN のランプが点灯します。

AUX2 の場合、インジケーターは YELLOW のランプが点灯します。

接続した機器を再生し、本機と接続した機器の両方の音量を調節します。

ご注意

・PHONES ジャックで接続したオーディオプレーヤー等は、音量を調節してください。調節しないと本機から音が聴こえない場合があります。
・オーディオプレーヤー等の音量を大きくしすぎないようにしてください。音が割れる原因となります。

テレビ（モニタ）等での視聴

iPod をドックにセットして再生すると、お使いのテレビ（モニタ）等で視聴することができます。

ご注意

iPod の VIDEO を TV で視聴する場合は、あらかじめ iPod を本機に接続してから、再生をしてください。

参照

・iPod の操作方法については、お持ちの iPod のユーザーズガイドを参照してください。
・リモコンの操作方法については、『iPod を聴く』の「リモコンでの操作」を参照してください。
・テレビ (モニタ）等の操作方法については、お持ちのテレビ (モニタ）等の取扱説明書を参照してください。

困ったときには

本製品の調子がおかしいときは、修理を依頼される前に以下の内容をもう一度確認してください。本製品以外の原因も考えられますのでので、接続した機器も合わせてご確認ください。
それでも正常に動作しない場合は、弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

電源について

電源が入らない

・電源プラグがしっかりとコンセントに、差し込まれているか確認してください。
・電源プラグを差し込んであるコンセントに、電源がきていることを確認してください。

音について

音声が出ない

・電源プラグが抜けていませんか？
・スピーカーやドックが正しく接続されていますか？
・ボリュームが最小になっていませんか？
・iPod、AUX1/2 ボタンを押して、ソースを選んでください。
・MUTING インジケーターが点滅している場合は、ミューティング機能が働いていますので、[MUTING] ボタンを押してください。

音に雑音が入る

・テレビなどの強い磁気をだす電気製品からはできるだけ離してください。

リモコンについて

・サブウーファーの電源が入っているか確認してください。
・電池の（+）と（－）の方向が、正しく入っているか確認してください。
・電池が消耗している場合は、新しいものと交換してください（コイン型リチウム電池：CR2032)。
・リモコンとドックの間が、離れすぎていませんか？
・リモコンとドックの間に、障害物がありませんか？
・リモコンの受光部に向けて使用してください。
・ドックのリモコンの受光部に強い光（照明や日光）が当たっていると、リモコン操作ができない場合があります。

iPod について

iPod がセットできない

・iPodDock アダプタを確認してください。
・本体および iPod に Dock コネクタ部分に異常がないことを確認して、もう一度 iPod を差し込んでください。

iPod を操作できない

・iPod モードに設定されいていますか？
・iPod をドックから取り外し、数秒後にもう一度差し込んでみる。
・iPod のソフトウェアのバージョンが、最新のものかをアップルの Web サイトで確認してください。

iPod が充電できない

・本体の電源が入っているか確認してください。
・iPod がしっかり差し込まれていることを、確認してください。

外部機器との接続について

・AUX1 または AUX2 モードに設定されていますか？
・接続用ケーブルが間違って接続されていませんか？

■お手入れについて

表面が汚れたときは、乾いた柔らかい布で拭いてください。ひどい汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、固く絞った布で水拭きしてください。化学ぞうきんやベンジン・シンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。お手入れの際には、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

仕様

一般仕様		
インターフェース		S-VIDEO 出力端子（S 端子）、VIDEO 出力端子（RCA） AUX1 IN 端子（3.5 φステレオミニジャック） AUX2 IN 端子（RCA 端子メス）左右各 1
S/N 比		84dB（IHF-A）
再生周波数帯域		45Hz ～ 20kHz
入力電圧		AC 100V、50/60Hz
消費電力		20W（iPod 非充電時)
動作時環境条件	温度	5℃～ 40℃
	相対湿度	30%～ 60% (ただし、結露無きこと)

ドック部	
インターフェース	iPod　Dock コネクタ　×1 専用接続ケーブル（14 ピン）　×1 S-VIDEO　出力端子（S 端子）　×1 VIDEO　出力端子（RCA）　×1
外形寸法　幅×奥行き×高さ	100 × 100 × 51mm（ケーブルを除く）
質量	約 0.5Kg

サブウーファー部	
実用最大出力	15W
スピーカユニット	120mm スピーカー
インピーダンス	8 Ω
スピーカー方式	バスレフ
音声出力	AUX1 入力用端子（3.5 φステレオミニジャック）× 1 AUX2 入力用端子（RCA）　× 1 （左右各） Dock 接続用コネクタ　× 1 スピーカー出力用コネクタ（RCA）　× 1（左右各）
外形寸法　幅×奥行き×高さ	160 × 335 × 245mm（突起部を除く）
質量	約 5.3Kg

スピーカー部	
実用最大出力	5W + 5W
スピーカユニット	NXT エキサイター　× 1 （左右各）
インピーダンス	4 Ω
音声入力	入力用端子（RCA）　× 1
外形寸法　幅×奥行き×高さ	142 × 70 × 226mm（突起部を除く）
質量	約 0.6Kg（左右各）

iPod 対応機種（iPod DOCK 接続可能製品）
iPod with video 80GB/60GB/30GB iPod nano 1st generation iPod nano 2nd generation iPod with color display　20GB/30GB/40GB/60GB/U2 SpecialEdition iPod 40GB/20GB/U2 SpecialEdition iPod mini 6GB/4GB

下記の製品については、外部入力端子（AUX 1 IN）で接続可能です。
iPod Shuffle / iPod 1st generation ～ 3rd generation

サポート修理受付窓口のご案内

お問い合わせの前に…

1. 本セットアップガイドを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。
2. 弊社 Web サイト（http://www.logitec.co.jp/）では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。

※ 問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。FAX にてお問い合わせの際は、お客様のお名前、住所、電話番号、お問い合わせいただく製品名称、シリアル番号、故障の状態（なるべく詳しく）ご記入ください。

弊社テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）

TEL　：　0570-022-022　受付時間　：　9：00 〜 12：00、13：00 〜 18：00
FAX　：　0570-033-034　　月曜日 〜 金曜日
（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX 共）、IP 電話（TEL、FAX 共）、ひかり (光）（TEL、FAX 共）電話はご利用になれません。

修理について

- 修理依頼品については、下記に記す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

〒 396-0192
長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社　修理サポートセンター（３番受入窓口）

TEL　：　0265-74-1423　受付時間　：　9：00 〜 12：00、13：00 〜 17：00
FAX　：　0265-74-1403　　月曜日 〜 金曜日
（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

○ 上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス（※）等に関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要がどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。
※ データ消去サービスやオンサイト保守サービス、ピックアップサービス等のサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社 Web サイトをご参照ください。

◎修理ご依頼時の確認事項

- お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- 保証期間中の場合は、保証書を修理依頼品に添付してください。
- 必ず、「お客様のご連絡先（ご住所 / 電話番号)」「故障の状態」を書面にて添付してください。
- 保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。
- 弊社 Web サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

Logitec　LDS-Xi900BK・ユーザーズマニュアル

2007 年　7 月　LDS-Xi900BK V02
製造元：ロジテック株式会社

保証規定

本製品には、保証書が添付されています。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡ししています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。お買い上げ日より有効です。

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

■ご注意

① 本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。
② 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。
③ 本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、②項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
④ 本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。
⑤ 本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
⑥ 弊社は、本製品の仕様がお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。
⑦ 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
⑧ 本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

オンライン・ユーザー登録について

弊社 Web サイトより、ユーザー登録いただくことをお薦めします。

http://www.logitec.co.jp

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。